

高森高校進路通信 - Upgrade 7月号 -

文責 進路指導部

I. グローカル・プロデュース最終報告会～探究活動の集大成～



対面+配信ハイブリッド型報告会
TPCX高森高校特設スタジオより



スタジオ外
スタンバイ中

7月14日（金）、これまでの探究活動の成果を発表する最終報告会が行われました。南郷谷役場高森高校支所に所属する各局のみなさんは、これまで局員同士はもちろんのこと、担当の先生方や地域の方々、または自治体や企業の方々とも互いの意見を交わしながら活動を積み重ねてきました。それぞれが自ら見出した課題に対し、多様な観点からその解決に向けた取り組みを行い、そこから得られる成果と課題を次の活動の原動力にしてさらなる挑戦を続けてきました。上手くいくことばかりではなかったかもしれません。しかし、他者との協働を通して、思考力、表現力、コミュニケーション能力など、社会で活躍するために必要な力を醸成させることができたのではないかと思います。この経験を糧に、3年生は自身の進路=人生を切り拓く力にかえて、2年生は新たな先導者としての自覚を胸に、次の未来へと走り出していくましょう。1年生は、南郷学の授業で、役場の方々や外部機関の方々から講話をいただき、地域の現状と課題を学び、RESASなどで統計データを活用しながら課題発見能力と探究活動の基礎を学んできました。先輩方の発表はどのように映りましたか？2年生とともに、今度はみなさんの番でもあります。新しい一步を踏み出した高森高校の探究活動がどのように展開していくのか、今後が楽しみです。

II. 3年生の今～勝負の瞬間は目の前～

受験生の夏。私たちに平等に与えられている時間を、自分の人生を切り拓くためにどのように活用するのかが問われます。自律心によって、成長の度合いが大きく変動する期間です。未来の自分は今の自分の延長線上に存在しているはずです。勝負の瞬間から振り返った時、「頑張ってきて良かった！」と胸を張れるような今、を重ねていきましょう。

進学	就職
7月下旬阿蘇三校 合同学習会（希望者）	7月1日（土） 高卒求人受付開始
オープンキャンパス 外部模試に挑戦	7月下旬～ 応募前職場見学
7月21日（金）～夏期学習会	
8月8日（火）校内選考会	
9月15日（金） 総合型選抜出願開始	9月15日（金） 就職選考開始

また、3年生は7月中旬から三者面談期間中です。近年、上級学校合格者の内、年内入試の割合が増加しています。年内入試とは、「学校推薦型選抜」や「総合型選抜」を指します。年内入試への挑戦では、志望理由書などの出願書類に加え、面接試験や小論文試験、講義を受けた上でレポート試験など、学力試験の他にも各上級学校の理念に応じた独自試験が展開されます。入試時期が早いということは、そこから逆算した準備をどのように考えれば良いのでしょうか。年内入試への挑戦を検討している人は、出願及び独自試験への対策はもちろんですが、その後の一般入試を含めた受験計画を練る必要があります。2年生の学年末の三者面談で保護者の方とも共有した受験計画をもとに、人生の挑戦を迎える準備を進めていきましょう。

III. 1年生・2年生の今～未来をイメージ 動くなら今！～



南郷学の様子



PC室の活用



地元中学校との
Meet Up イベント

1学期を終えた今、みなさんはどのような成果が得られましたか？また、次への成長に向けてどのような課題が見つかりましたか？夏休み期間を上手く活用し、自身の人生を深く考える時間を確保して欲しいと思います。受験生になってからでは、前述のような準備・対策に時間をかける必要がでてきます。動くなら今です！可能性を広げるなら今です！校内での各教科の学習に加え、校外の活動（ボランティアや外部研修会など）にも積極的に挑戦してみましょう。参加するかどうか迷ったけど…行ってみて良かった！という声がこれまでの先輩方からも多く聞こえてきます。自らの世界を広げるチャンスでもありますし、その経験が自分自身を知ること、自分自身を形成していくことにつながっていくと思います。ただ、何から手をつけていいよくわからない…という悩みもあるかも知れません。気軽にできる適性・適学診断のQRコードを載せていて試してみてはいかがでしょうか。0(ゼロ)を無くし、一歩踏み出して新たな景色を見てみましょう！

IV. 今後の進路行事

日 時	内 容	対象学年
7月20日（木）	高森町観光コーディネーター養成講座①	全学年
7月29日（土）	高森町観光コーディネーター養成講座②	全学年
夏季休業	ミニ探究活動（レポート作成）	1年生
	局別探究活動	2年生
8月9日（水）	南郷塾寺子屋高校生ボランティア	全学年



Benesse マナビジョン
適性・適学診断

V. お知らせ

お金の心配なく大学や専門学校で学びたい生徒のみなさんへ

児童生徒向け資料②
高等教育の修学支援制度

2020年4月から新制度がスタートしています!



住民権非課税世帯・準する世帯の学生

支給内容 大学・短大・高専(4~5年)・専門学校の

授業料・入学会員の
免除/減額 + 給付型奨学金の
支給 遅延不要!

高校3年の4月以降(学校ごとに異なります)
卒業後も大学等で申し込むこともできます。

- 授業料等減免と給付型奨学金(生活費)を併せた手厚い支援が受けられます。「高等教育の修学支援制度」の特長について
詳しくは、各専門学校(3年生)、お前庭方学校の窓口にて
お問い合わせください。
- 高校等ごとの推薦枠(人数上限)はありません。(例)専門学校には、各専門学校(3年生)、お前庭方学校の窓口にて
お問い合わせください。
- 高校等の成績だけで否定的な判断をせず、レポートや面談により本人の学修意欲や進学目的等を確認します。
- 進学先の大学等では、しっかり学習することが求められます。(成績次第で警告や支援の打切りもあります。)

くわしい情報はこちら

文部科学省 高等教育の修学支援
特設HP LINE公式アカウント



日本学生支援機構
進学資金シミュレーター



「学びたい気持ちを応援します!」 「給付型奨学金シミュレーション」
(制度全体の概要を確認できます。) (自身が対象となるかなどを
大まかに調べられます。)

支援内容や手続きなどの相談窓口

○日本学生支援機構 奨学金相談センター
電話:0570-666-301(月~金, 9:00~20:00)

*土日祝日、年末年始を除く。通話料がかかります。

*給付型奨学金のほか、賃与型奨学金や返還のご相談も可能です。

○各大学・専門学校等の学生課や奨学金窓口

進学を目指す大学や専門学校の授業料等減免制度については、
各学校の学生課や奨学金窓口に相談してみましょう。